RemoteWOL2
ユーザーガイド

Device Model Name : WR0101

Version 1.2.5

Date. 2023.07

Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

本ガイドの取り扱いについて

本ユーザーガイドに含まれている事柄は、製品の性能向上、または機能改善などにより、将来予告なしに変更される場合があります。

RSUPPORT Co., LTD.は、本ユーザーガイドで説明した特殊用途以外に、市場性及び適合性などに対してどのような保証もいたしません。

RSUPPORT Co., LTD.は、本ユーザーガイドに含まれた誤り、またはこの資料の供給や遂行または使用と関連して直接、間接、偶然、または必然的に発生した損害に対して、どのような責任も負いかねますのでご了承ください。

本ユーザーガイドに対する著作権と知的所有権はRSUPPORT Co., LTD.が所有し、この権利は国内の著作権法と国際著作権条約によって保護されています。したがってRSUPPORT Co., LT.の事前書面同意なしに、本ユーザーガイドの一部、あるいは全体の内容を無断でコピー、複製、転載することは著作権法に抵触します。

本ユーザーガイドに記載された他社所有の登録商標及び著作権、保護を受けている用語は、単に引用のためだけに使用されています。

Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

1. RemoteWOL紹介 5
1.1 用語集 5
1.2 パッケージ内容の確認 6
1.3 各部の名称と機能 6
1.4 本製品の設置手順について 7
1.5 RemoteWOL デバイスの管理 8
2. RemoteWOLの設定 9
2.1 WOL 機能を利用するための事前確認 9
2.2 RemoteWOL 機器を設置・設定する 9
2.2.1 設置に必要なもの 9
2.2.2 RemoteWOL機器を設置して設定ページに接続する 9
2.3.3 RemoteWOL設定ページのアカウントを作成する 13
2.3.4 RemoteView管理ページにRemoteWOL機器を登録する 14
3. RemoteWOL設定ページの構成 17
3.1 RemoteView 設定 18
3.1.1 RemoteViewWOLアイコンの登録と確認 18
3.1.2 RemoteViewWOLアイコンの登録解除 18
3.2 ネットワークの設定 19
3.3 ユーザー管理 19
3.4 システムログ 20
3.5 WOL ボックス情報 20
3.6 会社情報 21
3.7 ログアウト 21
4. RemoteView管理ページのWOL動作 22
4.1 RemoteWOL アイコンのメニューについて 22
4.2 WOL PC 追加について 23
4.2.1 WOL PCアイコンを登録する方法 23
4.2.2 WOL PCアイコンのメニューについて 24
5. ファームウェアアップデート方法 25
5.1 RemoteView 管理ページでアップデート 25
5.2 RemoteWOL アップデートページでアップデート 27
5.2.1 RemoteWOLのIPアドレスが固定、または知っている場合 27
5.2.2 RemoteWOLのIPアドレスが不明な場合 29

Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

5.3 RemoteWOL 設定ページでアップデート 30
5.3.1 自動アップデート方法 30
5.3.2 手動アップデート方法 32
6. RemoteWOL機器の初期化について 33
7. お問い合わせについて 34

Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

1. RemoteWOL紹介

RemoteWOLは、遠隔地PCから離れた場所にある端末で、遠隔地PCの電源起動を補助するために、RSUPPORT株式会社で販売している機器です。

本製品は、離れた場所から遠隔地PCにネットワーク越しで信号を送ることで、遠隔地にあるPCの電源を起動することができます。例えば、オフィスなどの遠隔地に実際にいなくても、遠隔地にある端末の電源を起動できますので、在宅勤務などのテレワークやBCP（事業継続計画）対策にもご利用いただけます。

なお、RemoteWOLデバイスとRemoteViewサービスを合わせてご利用いただきますと、複数PCの電源管理を行うことができ、コスト削減や省エネ効果も同時に得ることができます。

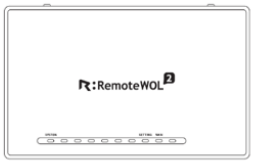
※起動する対象のOSやハードウェアにより動作が異なることがあります。
※正常なシャットダウンではない場合、電源起動ができない場合があります。

1.1 用語集

用語	説明
WOL (Wake-on-LAN)	有線LANに繋がっているPCの電源を遠隔で起動できる技術を意味します。
マジックパケット (Magic Packet)	WOLで電源起動させたいPCに送る起動要請信号です。
RemoteWOL機器	電源起動を補助するために、RSUPPORT株式会社で販売している機器です。
RemoteWOL設定ページ	RemoteWOL機器のネットワーク情報などを変更するための設定ページです。

Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

1.2 パッケージ内容の確認

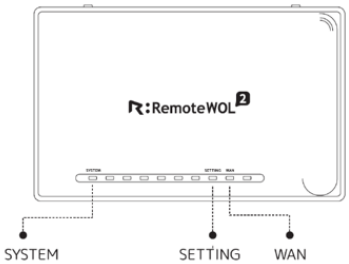

RemoteWOLデバイス

クイックガイド

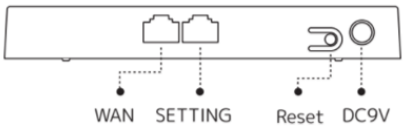
電源アダプター

LANケーブル

1.3 各部の名称と機能



[上面]



[側面]

■ 上面

①SYSTEM：パワーランプ

（点灯時：電源がONの状態、消灯：電源がOFFの状態）

②SETTING：遠隔地PCとLANケーブルを直結してWOL設定を行う際に表示するランプです。

（点灯時：LANケーブル接続状態、点滅：データ転送中、消灯：設定を行っていない状態）

③WAN：インターネット回線の接続状態を表示するランプです。

（点灯時：LANケーブル接続状態、点滅：データ転送中、消灯：ネットワークに未接続状態）

■ 後面

①WAN：ルーター、またはハブと接続するポートです。

②SETTING：遠隔地PCとLANケーブルを直結してWOL設定を行うためのポートです。

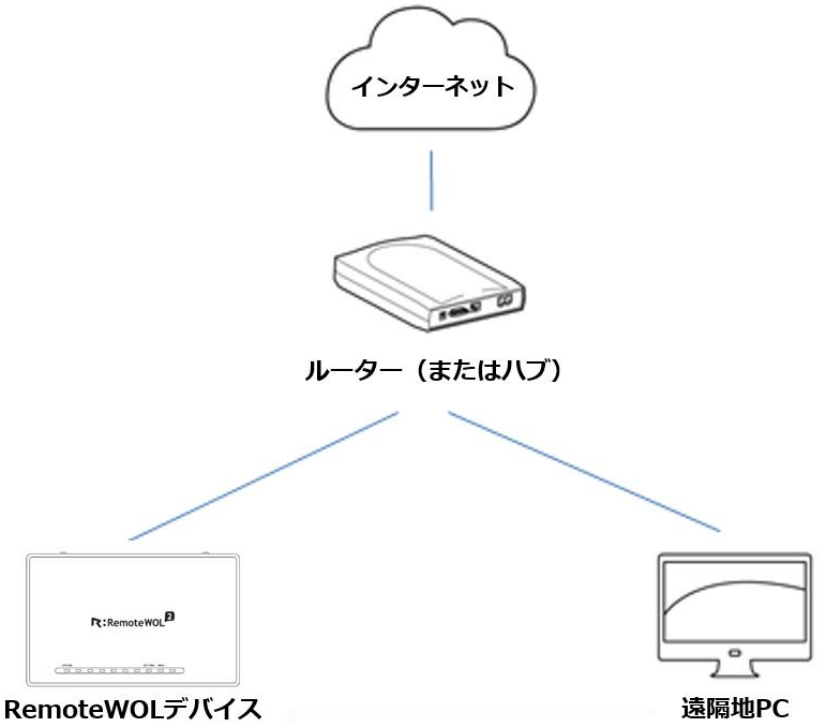
③Reset：RemoteWOLデバイスの初期化ボタンです。

④DC9V ： 電源アダプターを接続します。

※RemoteWOL2の電源アダプターは、RemoteWOL1の電源アダプターと併用できません。

Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

1.4 本製品の設置手順について



①ルーター（またはハブ）をインターネットに接続します。

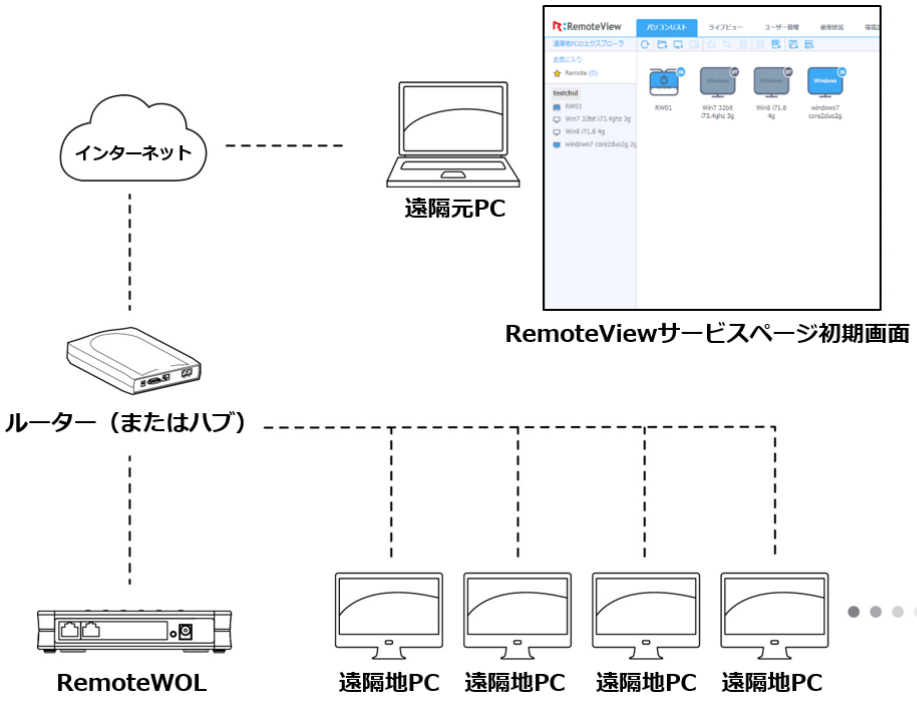
②上記①のルーター（またはハブ）とRemoteWOLデバイスをLANケーブルで繋ぎます。

③上記①のルーター（またはハブ）と遠隔地PCをLANケーブルで繋ぎます。

※遠隔地PCとは：RemoteWOLデバイスから電源起動の信号を受けて、電源がONになる端末です。

Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

1.5 RemoteWOLデバイスの管理



RemoteViewサービスページから以下の条件下で、RemoteWOLと遠隔地PCの電源を管理できます。

・RemoteWOLと遠隔地PCが同じネットワークセグメント上にある。

・RemoteWOLと遠隔地PCをRemoteViewサービスページに登録する。

※ネットワークセグメントはグローバルIPアドレス、ローカルIPアドレス、サブネットマスク情報から判別できます。RemoteWOL機器と遠隔地PCが同じグローバルIPアドレスで設定されているかをご確認ください。

Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

2. RemoteWOLの設定

2.1 WOL機能を利用するための事前確認

RemoteWOLを利用するには、電源起動信号を受け取る側の接続先PCがWOL機能に対応する必要があります。

接続先PCのWOL設定に関しましては、以下のマニュアルをご参照ください。
https://files.rsupport.com/jp/remotewol/documents/user-guides/remotewol-configuration-userguide-jp.pdf

2.2 RemoteWOL機器を設置・設定する

2.2.1 設置に必要なもの

・RemoteWOL機器の本体
・RemoteWOLの電源ケーブル
・RemoteWOL機器の裏面に記載されているMACアドレス（英数字の12桁）
・LANケーブル
・PC1台（※固定IP環境の場合、有線LAN接続が可能な端末）
・遠隔地側に設置されているルーターの所在確認
・遠隔地側のグローバルIPアドレスとローカルIPアドレス

2.2.2 RemoteWOL機器を設置して設定ページに接続する

遠隔地のネットワーク環境がDHCP環境か、もしくは固定IP環境かによって設定方法が異なります。
以下の適した方法でお進みください。
※プロキシを利用している場合、【ネットワーク設定がプロキシ環境の場合】も行ってください。

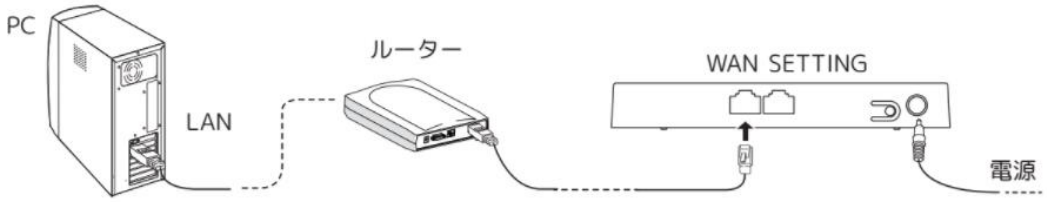
【 ネットワーク設定がDHCP環境の場合 】

※DHCP環境とは、各端末へ自動的にIPアドレスが割り当てられる環境です。
※DHCP環境で設定が上手く適用されない場合、固定IP環境時の方法で設定を行ってください。

① RemoteWOL機器に付属品の電源アダプターを差し込みます。

Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

② RemoteWOL機器の「WAN」ポートにLANケーブルを差し込み、片方をルーターに繋ぎます。



③ RemoteWOL機器と遠隔地PCが同じネットワークセグメント上にあることを確認します。

④ 遠隔地のPCからブラウザを起動し、MACアドレス検索ページを開きます。

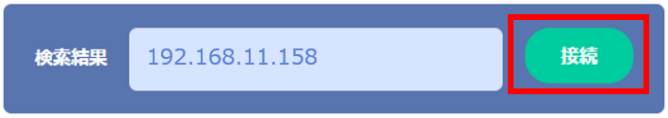
※MACアドレス検索ページ：https://wol.rview.com/ja/remotewol/search/

⑤ 上記④の「2.2 WOLに接続する」のMACアドレス入力欄に、RemoteWOL機器の裏面にあるMACアドレスを入力し、IPアドレスを確認するために「検索」ボタンをクリックしてください。

※IPアドレスが検索されない場合、しばらく時間を置くか、別のブラウザでお試しください。

⑥ ローカルIPアドレスが表示されましたら、「接続」ボタンをクリックしてください。

※すでにRemoteWOL本体に固定IPとしてネットワーク情報が保存されている場合、DHCP設定によるIP割り当ては行われません。



⑦ RemoteWOLデバイスの初期設定ページが表示されます。

※RemoteWOL機器のデバイス名を変更したい場合、任意で変更可能です。

※RemoteWOL機器のデバイス名は、RemoteView管理ページのWOLアイコンの別称になります。

⑧ 「DHCPを通じて自動でIPアドレス発行」にチェックされていることを確認します。

※遠隔地でプロキシを利用している場合、下記の【ネットワーク設定がプロキシ環境の場合】をご参照ください。（プロキシ環境ではない場合、省略可能です。）

Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

【 ネットワーク設定が固定IP環境の場合 】

① RemoteWOL機器に付属品の電源アダプターを差し込みます。

② RemoteWOL設定ページに接続するPC（以下、設定PC）の有線NICから以下の情報を必ずお控えのうえ、DHCPに変更します。（控えた情報は、設定PCを固定IP環境に戻すために必要です）

・ローカルIPアドレス

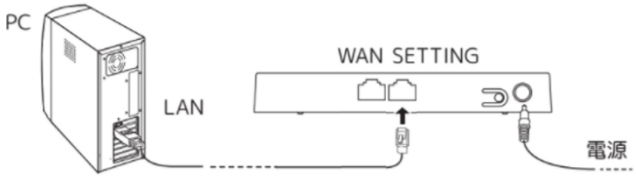
・サブネットマスク

・デフォルトゲートウェイ

・優先DNSサーバー

・代替DNSサーバー

③ RemoteWOL機器の「SETTING」ポートにLANケーブルを差し込み、片方は設定PCのLANポートに繋ぎます。



④ 設定PCがネットワークに接続されていないことを確認します。

⑤ 設定PCからブラウザを起動し、アドレスバーに「10.10.10.1」を入力して移動します。

⑥ RemoteWOLデバイスの初期設定ページが表示されます。

※RemoteWOL機器のデバイス名を変更したい場合、任意で変更可能です。

※RemoteWOL機器のデバイス名は、RemoteViewサービスページのWOLアイコンの別称です。

⑦ 「IPアドレス手動入力」を選択し、利用可能な任意の「IPアドレス」を入力してください。

※遠隔地でプロキシを利用している場合、下記の【ネットワーク設定がプロキシ環境の場合】をご参照ください。（プロキシ環境ではない場合、省略可能です。）

⑧ 以下の情報を上記②と同じく入力します。

・サブネットマスク

・デフォルトゲートウェイ

・優先DNSサーバー

・代替DNSサーバー

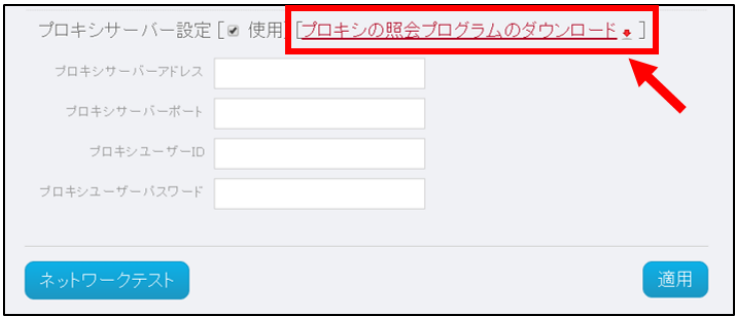
Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

【 ネットワーク設定がプロキシ環境の場合 】

遠隔地のネットワーク設定がプロキシ環境でしたら、IPアドレス設定の際にプロキシ設定も行ってください。

※不明な場合、以下手順の①～③をご参照ください。

① IPアドレス設定項目の下の「プロキシの照会プログラムのダウンロード」をクリックします。

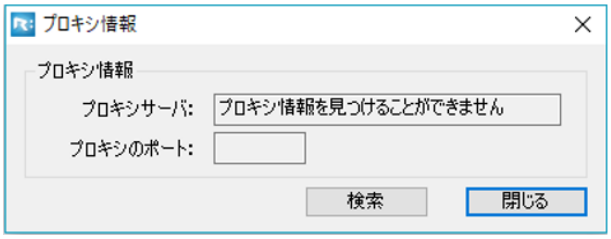


② ダウンロードされたファイルを実行します。

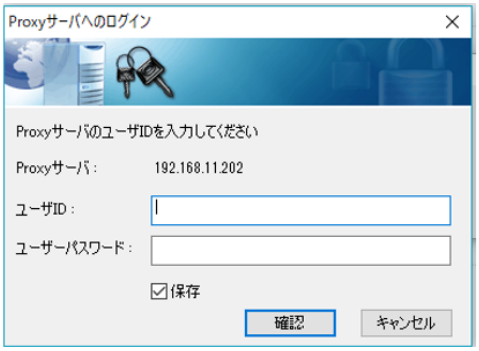
③ 実行結果によって、以下のようにお進みください。

・プロキシが検索できない → 「2.3.3 RemoteWOL設定ページのアカウントを作成する」へ。

・プロキシが検索された → 下記の④へ。



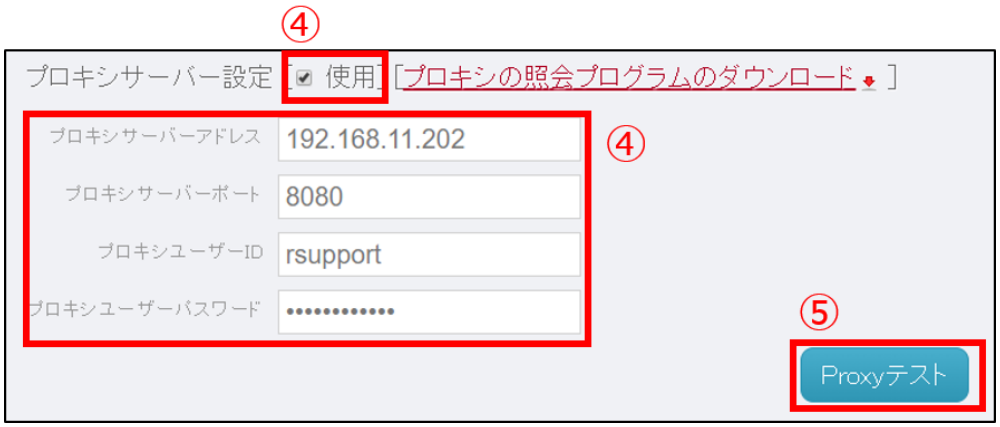
【 Proxyが検索できなかった場合 】



【 Proxyサーバが検索された場合 】

④ 「プロキシサーバー設定」の「使用」項目をチェックして、プロキシ情報を入力してください。

⑤ 「Proxyテスト」ボタンをクリックして、ネットワークテストを行います。

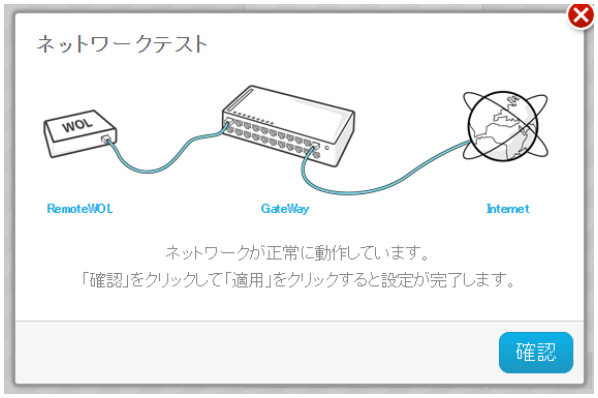


Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

⑥ 以下の画面が表示されたら、「確認」ボタンを押下してテストを完了してください。

※テスト結果が失敗された場合、上記④のProxy情報を正しく入力したかを再度ご確認ください。

※Proxyサーバーのアドレス情報はドメイン情報ではなく、IPアドレスをご利用ください。



2.3.3 RemoteWOL設定ページのアカウントを作成する

RemoteViewサービスのアカウントとは別途、RemoteWOL設定ページに接続するためのアカウントを作成する必要があります。

※ドコモdXストア dXリモートデスクトップ WOLオプションのユーザーは予め(*)アカウントを設定しております。こちらの手順は初期化した際に行ってください。

(*)アカウント情報はWOL機器と同梱されています。

①「管理者ID」と「パスワード」を任意で入力し、「次へ」を押します。

※入力したアカウント情報は必ずお控えください。

② 「入力情報の確認」画面が表示されましたら、「YES」ボタンをクリックしてください。

※「ブラウザをリフレッシュしてください」メッセージが表示されましたら、別のブラウザを立ち上げてもう一度お試しください。

Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

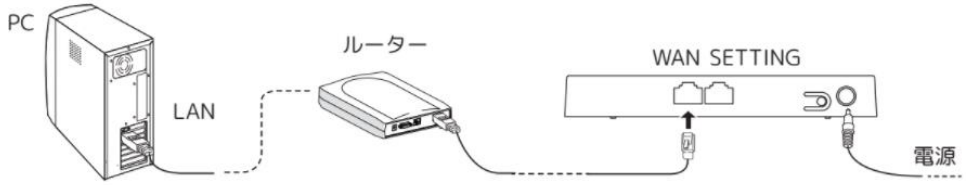
③ RemoteWOLの設定を完了するために、機器を自動的に再起動します。
緑色のバーが満たされるまでお待ちください。

④ 設定完了の画面に転移しましたら、完了です。

⑤ 設定PCが元々固定IP環境で、「2.2.2 RemoteWOL機器を設置して設定ページに接続する」の【ネットワーク設定が固定IP環境の場合】の②を行った場合、以下の手順で設定を戻してください。
※上記⑤は、元々DHCP環境で設定を行った場合は省略可能です。

1. 以下のようにLANケーブルを戻してください。

・RemoteWOL機器の「WAN」ポートにLANケーブルを差し込み、片方をルーターに繋ぎます。
・ルーターと設定PCをLANケーブルで繋ぎます。



2. 設定PCの有線NICのネットワーク設定をDHCPから固定IPに変更します。
3. 「2.2.2 RemoteWOL機器を設置して設定ページに接続する」の【ネットワーク設定が固定IP環境の場合】の②で控えた情報を入力します。
4. 情報が正しく入力されたかをご確認のうえ、設定を保存してください。

2.3.4 RemoteView管理ページにRemoteWOL機器を登録する

RemoteWOL機器で電源起動するには、RemoteViewサービスページに機器を登録する必要があります。

※ドコモdXストア dXリモートデスクトップ WOLオプションのユーザーは予め(*)アカウントを設定しております。こちらの手順は初期化した際に行ってください。
(*)アカウント情報はWOL機器と同梱されています。

① 有線LANで接続中の遠隔地のPCでブラウザを開き、RemoteWOL機器の設定ページを開きます。
※「2.3.2 RemoteWOL機器を設置して設定ページに接続する」の⑥で設定したIPアドレスがRemoteWOL機器の設定ページのIPアドレスです。

Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

② 「2.3.3 RemoteWOL設定ページのアカウントを作成する」の「管理者ID」と「パスワード」を入力し、「ログイン」ボタンをクリックしてください。

③ 「RemoteView設定」を押してください。

④ 「Agent登録」を押してください。

⑤ ユーザーログイン情報入力画面が表示されたら、RemoteViewサービスを契約中の管理者アカウント情報を入力し、「次へ」を押下します。

※Standardプランは「会社ID」を省略可。

※ASP顧客は製品区分の変更不要。

※ASP顧客はサーバーアドレス変更不可。

⑥ Agent情報の登録画面に、RemoteWOL機器用のアカウントをアカウント(AgentID/パスコード)を入力し、「保存」ボタンを押下します。

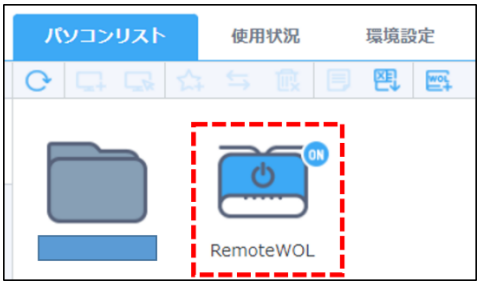
※表示名は変更不可。

※作成したアカウントはRemoteViewサービスページに登録するRemoteWOLアイコンの削除などに必要です。

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

⑦ RemoteView Agent情報の画面が表示されたら、
RemoteWOL設定ページでの設定は完了です。

⑧ RemoteViewサービスページ（https://www.rview.com/ja）にログインした際、
「RemoteWOL」アイコンが表示されたら、RemoteWOLの登録は完了です。



Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

3. RemoteWOL設定ページの構成

項目名	説明
RemoteView設定	以下の設定を行えます。 ・RemoteViewWOLアイコンの登録と確認 ・RemoteViewWOLアイコンの登録解除
ネットワークの設定	RemoteWOL機器に設定済みのネットワーク情報を変更できます。
ユーザー管理	RemoteWOL設定ページの管理者アカウント情報を変更できます。
システムログ	RemoteWOL設定ページの履歴とセッションサーバーとの通信履歴を時系列で確認できます。
WOLボックス情報	RemoteWOL機器の登録情報を確認できます。 ファームウェアのアップデート状況やお知らせを確認できます。
会社情報	RSUPPORT株式会社の会社情報を確認できます。
ログアウト	RemoteWOL設定ページからログアウトします。 ※RemoteWOL設定ページの右上にあります。
言語設定	RemoteWOL設定ページの言語設定を変更できます。

Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

3.1 RemoteView設定

3.1.1 RemoteViewWOLアイコンの登録と確認

RemoteWOL機器をRemoteViewサービスページへ登録します。

※詳細は「2.3.4 RemoteView管理ページにRemoteWOL機器を登録する」をご参照ください。

※「セッションサーバー接続ログ表示」をクリックすると、「システムログ」タブに移動します。

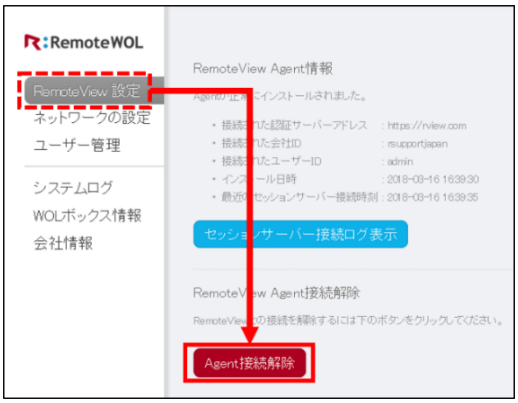
3.1.2 RemoteViewWOLアイコンの登録解除

RemoteViewサービスページに登録済みのRemoteWOLアイコンを解除する方法です。

※登録解除できない場合、RemoteWOL機器を初期化して、RemoteWOLを再設定してから、もう一度お試しください。

① RemoteWOL設定ページにログインし、「RemoteView設定」を開きます。

② 下部の「Agent接続解除」ボタンをクリックします。



③ RemoteViewの管理者アカウント情報を入力し、「次へ」をクリックします。

④ RemoteWOLアイコンを登録する前の画面に戻りましたら、解除完了です。

⑤ 登録状況を確認したい場合、RemoteView管理ページに管理者としてログインし、パソコンリストにRemoteWOLのアイコンが登録されているのかをご確認ください。

※RemoteView管理ページ：https://www.rview.com/ja/

Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

3.2 ネットワークの設定

RemoteWOL機器に設定されているネットワーク情報を変更・確認できます。

情報変更の際は、情報を任意に変更後、「適用」ボタンを押下してください。

※アドレス情報はドメイン情報ではなく、IPアドレスを入力してください。

※NTPサーバはUDPポートを利用します。

　UDPポートが利用できない環境の場合、正しい時刻情報を同期できないことがあります。

※GMT標準時刻の±11時間まで設定可能。

3.3 ユーザー管理

RemoteWOL設定ページにログインするための管理者アカウント(ID/パスワード)を変更できます。

アカウント情報を変更する際は、情報を入力してから「適用」ボタンを押下してください。

※IDを変更する際は、左側のチェックボックスをクリックしてください。

※RemoteWOL設定ページのアカウントは、「2.3.3 RemoteWOL設定ページのアカウントを作成する」の際に登録した情報です。

※RemoteWOL設定ページの管理者アカウントを紛失した場合、RemoteWOL機器を初期化して新規登録する必要があります。

Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

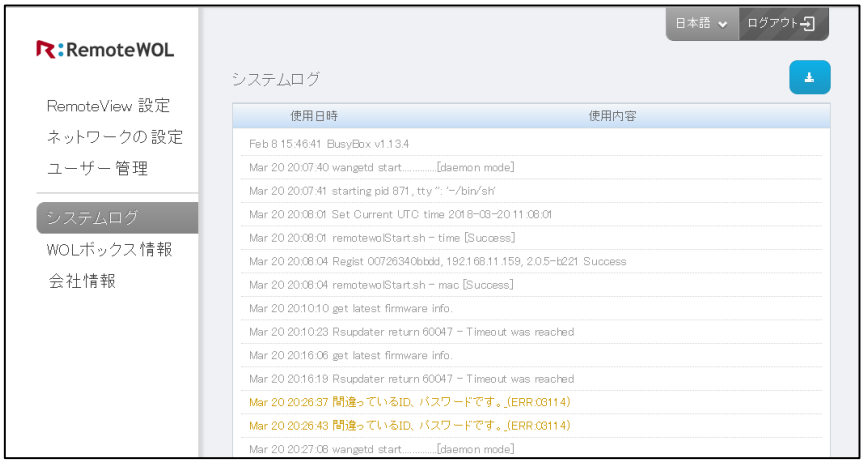
3.4 システムログ

RemoteWOL設定ページの履歴とセッションサーバーとの通信履歴を時系列で確認できます。

※RemoteWOL機器を再起動すると、ログも初期化されます。

※通常の実行プロセスは黒字、不具合のログは黄色です。

※画面右上の青いアイコンを押下すると、ログをテキストファイル（.log 拡張子）でダウンロードできます。



3.5 WOLボックス情報

RemoteWOL機器のバージョンやファームウェアアップデート状況などの登録情報を確認できます。

【 アップデートできるバージョンがある場合 】

【 最新バージョンを使っている場合 】

ファームウェアアップデート方法は、本マニュアルの「5. ファームウェアアップデート方法」をご参照ください。

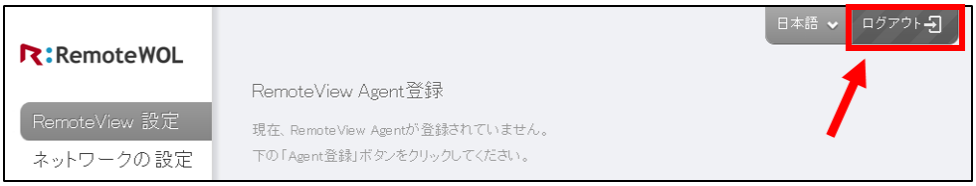
Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

3.6 会社情報

RSUPPORTの各支社の住所とホームページ情報を確認できます。

3.7 ログアウト

RemoteWOL設定ページの右上にある「ログアウト」ボタンをご利用ください。



Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

4. RemoteView管理ページのWOL動作

4.1 RemoteWOLアイコンのメニューについて

RemoteView管理ページ（https://www.rview.com/ja/）に登録したRemoteWOLアイコンを右クリックすると、以下の機能がご利用いただけます。

項目	説明
WOL PCリスト表示	当該RemoteWOL機器で電源起動できる接続先PCのリストを表示します。
全体の電源起動	WOL PCリストに表示されたすべてのPCを一括で電源起動できます。
接続確認	RemoteWOL機器のネットワーク接続状況を確認できます。
ログ表示	RemoteWOL機器のログ履歴を確認できます。 ※「3.4 システムログ」と同一の内容を確認できます。
ファームウェア更新	アップデートするファームウェアがある場合、押下して更新できます。
WOL機器再起動	RemoteWOL機器を遠隔で再起動します。
お気に入り	RemoteViewのお気に入りリストにRemoteWOLアイコンを追加します。
移動	RemoteWOLアイコンを別のPCグループに移動します。 ※管理者・マネージャーアカウントのみご利用頂けます。
削除	登録したRemoteWOLを削除します。 ※「3.1.2 RemoteViewWOLアイコンの登録解除」と同じ挙動です。
接続アカウントの変更	「2.3.4 RemoteView管理ページにRemoteWOL機器を登録する」の⑥で設定した情報を変更できます。
ユーザー情報	RemoteWOLアイコンを管理・確認できるユーザーアカウントのリストです。 ※管理者アカウントはリストに含まれません。
登録情報	RemoteWOL機器のバージョン、ネットワーク情報、登録日などを確認します。

Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

4.2 WOL PC追加について

「WOL PC追加」とは、特定PCのネットワーク情報をRemoteView管理ページに登録することで、特定PCを電源起動のみ管理できる機能です。

※RemoteView管理ページ：https://www.rview.com/ja/

※RemoteWOL機器をパソコンリストに登録することでご利用頂けます。

以下のシーンでご利用頂けます。

・遠隔制御を行う必要はないが、電源起動を遠隔で管理したい端末がある。

・接続先PCに複数のNICがあるので、RemoteWOL機器が接続先PCを認識できない場合がある。

4.2.1 WOL PCアイコンを登録する方法

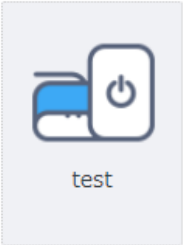
① RemoteView管理ページにログインし、「パソコンリスト」タブを開きます。

② 上部のメニューバーにある「WOL PC追加」ボタンをクリックし、電源起動したい接続先PCのネットワーク情報（IPアドレス、サブネットマスク、MACアドレス）を記入します。

※「別称」は任意で入力してください。

③ 「適用」ボタンを押下します。

④ パソコンリストに右側のようなアイコンが表示されましたら、完了です。



Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

4.2.2 WOL PCアイコンのメニューについて

項目	説明
電源状態確認	遠隔地PCの電源ON/OFF状態と、マジックパケットを送信するRemoteWOL機器の情報（機器名、ローカルIPアドレス）などを確認できます。
WOLで電源起動	遠隔地PCに電源起動を入れるボタンです。
お気に入り	使用頻度や重要度の高いアイコンをお気に入りとして登録します。
移動	WOL PCアイコンを別のPCグループに移動できます。
削除	WOL PCアイコンを削除します。
ユーザー情報	WOL PCアイコンに権限割り当てされたユーザーアカウントを確認します。 ※管理者アカウントは表示されません。
登録情報	WOL PCアイコンの情報、接続先PCのネットワーク情報、WOL PCアイコンの登録日などを確認できます。

Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

5. ファームウェアアップデート方法

RemoteWOLファームウェアは下記のページからアップデートできます。

・RemoteView管理ページ

：手元にRemoteWOL機器がなくても利用可能な方法です。

・RemoteWOLアップデートページ

：アップデートのみ行いたい際、手元にRemoteWOL機器がある場合に利用可能です。

・RemoteWOL設定ページ

：手元にRemoteWOL機器がある場合に利用可能です。

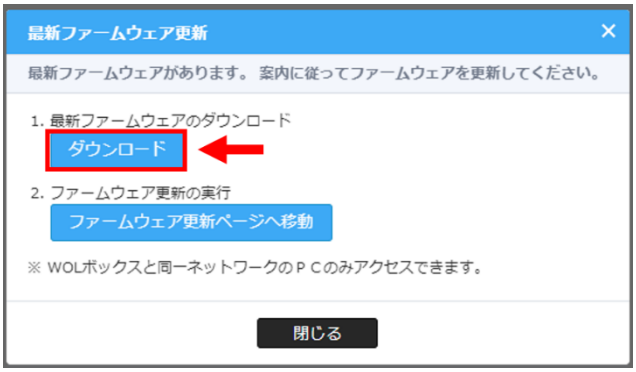
5.1　RemoteView管理ページでアップデート

RemoteView管理ページでRemoteWOL機器のファームウェアをアップグレードできます。
アップグレード方法は下記をご参照ください。

① RemoteViewページ（https://www.rview.com/）にログインします。
※RemoteWOLアイコンを確認できるアカウントでログインしてください。

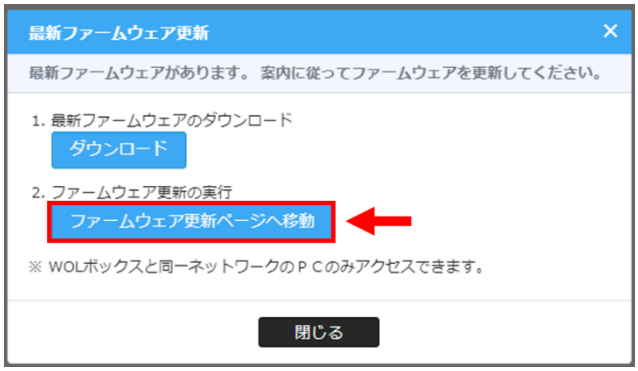
② パソコンリストのRemoteWOLアイコンを右クリックし、
「ファームウェア更新」を選択します。

③ 「最新ファームウェア更新」ポップの
「ダウンロード」ボタンをクリックし、
ファームウェアファイルを保存してください。
※ファームウェアファイル名の例
：RemoteWOL-2.0.6-b270.bin



Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

④ ダウンロード完了後、「ファームウェア更新ページへ移動」ボタンをクリックしてください。
※上記ボタンをクリックすると、外部サイトへ移動します。



⑤「ファイルを選択」ボタンをクリックし、上記③でダウンロードしたファイルをアップロードしてください。

⑥ ファイルがアップロードされたら、「Upload」ボタンをクリックしてください。

⑦ アップデートが完了されるまでお待ちください。
※アップデート中はRemoteWOL機器と手元PCの電源を切らないでください。
※ネットワーク再接続のため、RemoteWOLのネットワーク接続が一時的に切断されます。

⑧ 上記①のRemoteViewページに戻り、パソコンリストのRemoteWOLアイコンを右クリックし、「登録情報 ＞ バージョン」が最新バージョンでしたら、完了です。
※2023年7月基準の最新バージョン：2.0.6-b270

Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

5.2　RemoteWOLアップデートページでアップデート

RemoteWOL機器のアップデートのみ行いたい場合に利用できる方法です。

RemoteWOLのIPアドレス認知有無によって下記のように手順が異なります。

・IPアドレスを知っている場合 → 本マニュアルの5.2.1へ

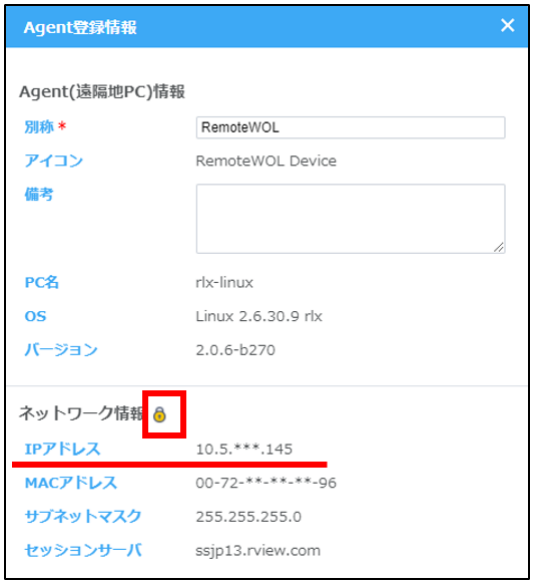
・IPアドレスが不明な場合 → 本マニュアルの5.2.2へ

※RemoteWOL機器と同一セグメント上にあるPCから行ってください。

※RemoteViewページ（rview.com）のパソコンリストに登録したRemoteWOLアイコンがグレーアウトした場合は、5.2.2の方法でアップデートを行ってください。

※WOL機器のIPアドレス確認方法

：RemoteViewページ（rview.com）に管理者としてログイン後、RemoteWOLアイコンを右クリックで「登録情報 ＞ ネットワーク情報」の鍵アイコンをクリックして管理者メール認証を行い、IPアドレスのマスキングを解除してください。



5.2.1　RemoteWOLのIPアドレスが固定、または知っている場合

① RemoteWOLサービスページから「最新ファームウェア」ボタンをクリックして保存します。

※RemoteWOLサービスページ

：https://wol.rview.com/ja/support/firmware-update/wol2/

Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

② ブラウザのアドレスバーに下記URLを入力してください。
http://(WOL機器のIPアドレス)/firmwareUpload.asp

③ 「ファイルを選択」ボタンをクリックし、
上記①でダウンロードしたファイルを
アップロードしてください。

④ ファイルがアップロードされたら、「Upload」
ボタンをクリックしてください。

⑤ アップデートが完了されるまでお待ちください。
※アップデート中はRemoteWOL機器と手元PCの
電源を切らないでください。
※ネットワーク再接続のため、RemoteWOLの
ネットワーク接続が一時的に切断されます。

⑥ 上記①のRemoteViewページに戻り、パソコンリストのRemoteWOLアイコンを右クリックし、
「登録情報 ＞ バージョン」が最新バージョンでしたら、完了です。
※2023年7月基準の最新バージョン：2.0.6-b270

Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

5.2.2 RemoteWOLのIPアドレスが不明な場合

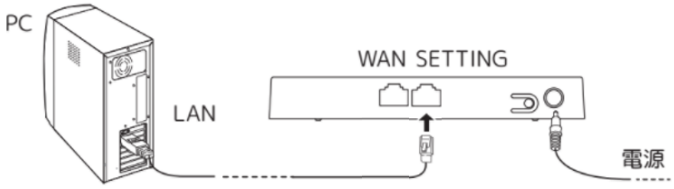
① RemoteWOLサービスページから「最新ファームウェア」ボタンをクリックして保存します。

※RemoteWOLサービスページ

：https://wol.rview.com/ja/support/firmware-update/wol2/

② RemoteWOL機器のSETTINGポートとPCをLANケーブルで直結します。

※RemoteWOLと直結したPCのネットワーク接続は切断されたままでお進みください。



③ 上記②のPCでブラウザを開き、「10.10.10.1/firmwareUpload.asp」に接続します。

※上記リンクの「U」は大文字です。

④ 「ファイルを選択」をクリックし、上記①でダウンロードしたファイルをアップロードします。

④ ファイルがアップロードされたら、「Upload」ボタンをクリックしてください。

⑤ アップデートが完了されるまでお待ちください。

※アップデート中はRemoteWOL機器と手元PCの電源を切らないでください。

Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

※ネットワーク再接続のため、RemoteWOLのネットワーク接続が一時的に切断されます。

⑥ アップデート完了後はLANケーブルを以下のように戻してください。

・RemoteWOLのLANケーブルを SETTING → WANに戻す

・PCのLANケーブルを外部ネットワークと接続するように戻す

⑦ 上記①のRemoteViewページに戻り、パソコンリストのRemoteWOLアイコンを右クリックし、「登録情報 > パージョン」が最新バージョンでしたら、完了です。

※2023年7月基準の最新バージョン：2.0.6-b270

5.3 RemoteWOL設定ページでアップデート

RemoteWOL設定ページからアップデートを行える方法です。

以下のいずれかの方法でアップデートを行えます。

・最新のファームウェアにアップデート：ワンクリックでアップデートできます。

・手動でファームウェアをアップロード：ファイルを直接アップロードしてアップデートします。

※RemoteWOL機器と同一セグメント上にあるPCから行ってください。

5.3.1 自動アップデート方法

① RemoteWOL設定ページにログインし、「WOLボックス情報」を開きます。

※RemoteWOL設定ページの接続方法は、本マニュアルの「2.2.2 RemoteWOL機器を設置して設定ページに接続する」をご参照ください。

Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

②「最新のファームウェアにアップデート」をクリックします。

③ 今アップデートを行う場合、「今すぐアップデート」をクリックしてください。

※その他のボタンについては以下をご参照ください。

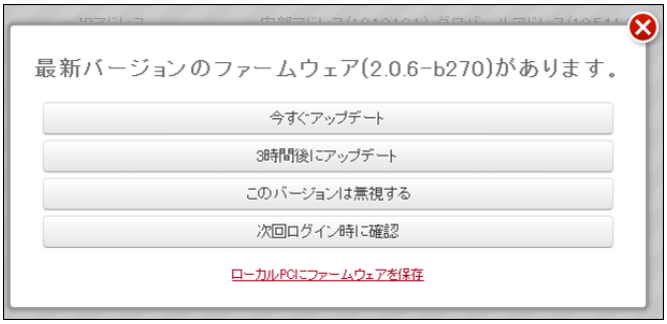
・3時間後にアップデート：3時間後、自動的にアップグレードが実行されます。

・このバージョンは無視する：このバージョンでのアップグレードを行いません。

・次回ログイン時に確認：次回ログインまでアップグレード実行可否を保留します。

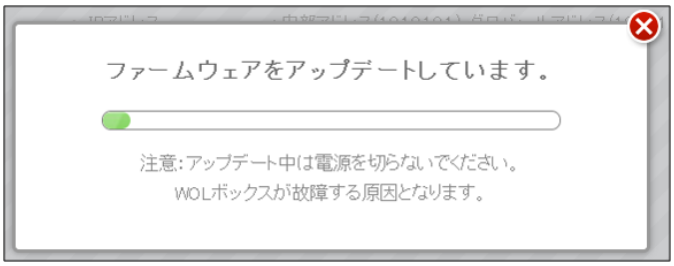
・ローカルPCにファームウェアを保存

：ファームウェアファイルをダウンロードできるページに移動します。



④ 緑のバーが満たされるまでお待ちください。

※アップデート中はRemoteWOL機器と手元PCの電源を切らないでください。



⑤ ネットワーク再接続のため、RemoteWOL機器のネットワーク接続が一時的に切断されます。

再接続後、RemoteWOL設定ページのログイン画面が表示されたら、アップデート完了です。

※アップデートされない場合、お手数ですが、次の【手動でファームウェアアップデート】の手順を参照してお進みください。

Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

5.3.2 手動アップデート方法

① RemoteWOL設定ページにログインし、「WOLボックス情報」を開きます。

※RemoteWOL設定ページの接続方法は、本マニュアルの「2.2.2 RemoteWOL機器を設置して設定ページに接続する」をご参照ください。

② RemoteWOL設定「手動でファームウェアをアップロード」をクリックします。

③「ファイルを選択」をクリックし、上記①でダウンロードしたファイルをアップロードします。

④ ファイルがアップロードされたら、「Upload」ボタンをクリックしてください。

⑤ 緑のバーが満たされるまでお待ちください。

※アップデート中はRemoteWOL機器と手元PCの電源を切らないでください。

※ネットワーク再接続のため、RemoteWOLのネットワーク接続が一時的に切断されます。

④ RemoteWOL設定ページのログイン画面が表示されたら、アップデート完了です。

Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

6. RemoteWOL機器の初期化について

RemoteWOLデバイスの情報を初期の状態に戻します。

初期化を行うと、以下の情報などが削除されます。

・RemoteWOL設定ページのログインアカウント情報

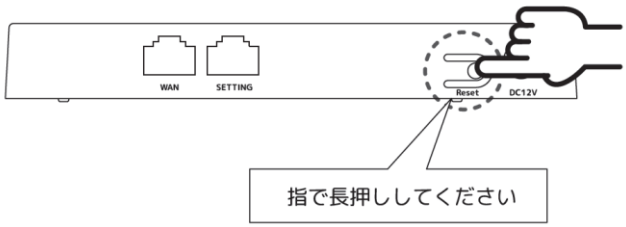
・ネットワーク情報

・システムログ

※RemoteWOL機器の初期化後、RemoteView管理ページから対象のRemoteWOLアイコンで電源起動をご利用頂けません。RemoteWOLで電源起動を行うには、再登録してください。

【 RemoteWOLの初期化方法 】

① RemoteWOLデバイスの側面にある「Reset」ボタンを10秒以上押下します。



② RemoteWOLデバイスの表面にある「SYSTEM」の右側が点灯し、ほぼ全てのランプが一瞬点灯したら、「Reset」ボタンから手を引いてください。

③ RemoteWOLデバイスが初期化されるまで、約1～2分間お待ちください。

④ RemoteWOL設定ページに接続した際、初期設定ページが表示されたら完了です。

Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

7. お問い合わせについて

Help Desk

本マニュアルにつきましてご不明な点がございましたら、
ご購入先又はオンラインヘルプデスクへお問い合わせください。

・RemoteWOLの製品紹介ページ
https://wol.rview.com/ja/

・RemoteView製品ヘルプデスク
https://help.rview.com

・オンラインヘルプデスクお問い合わせ
https://help.rview.com/hc/ja/requests/new

Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved